

# 令和4年度熊本県下高等学校ボクシング競技大会実施要項

## 1 競技会開催の目的

高等学校教育の一環として広くスポーツ実践の機会を与えることで、競技力の向上を図り、心身の健全な生徒を育成するとともに、生徒相互の親睦を図ることを目的に開催する。

2 大会名 熊本県下高等学校ボクシング競技大会

3 主催 熊本県高等学校体育連盟・熊本県教育委員会

4 共催 熊本県ボクシング連盟

5 主管 熊本県高等学校体育連盟ボクシング専門部

6 期日 (1)開会式 令和4年4月16日(土) 8:50 ※当日試合のある学校のみ参加  
(2)競技 令和4年4月16日(土)、23日(土)、24日(日)  
(3)閉会式 令和4年4月24日(日) 競技終了後実施

7 会場 (1)開会式 熊本県立熊本農業高等学校  
〒861-4105 熊本県熊本市南区元三町5丁目1-1  
TEL:096-357-8800 FAX:096-357-6699  
(2)競技 同上  
(3)閉会式 同上

## 8 競技等日程

期日	時間	項目	場所
4月16日(土)	8:50	開会式(諸連絡含む)	熊本県立熊本農業高等学校 ミーティングルーム
	9:00	検診・計量(出場選手のみ)	
	10:00	第2回監督会議 インテグリティ研修	
	10:30	審判ミーティング	
	11:00	競技開始	
4月23日(土)	9:00	検診・計量(出場選手のみ)	熊本県立熊本農業高等学校 ミーティングルーム
	10:30	審判ミーティング	同校ボクシング場
	11:00	競技開始	同校ボクシング場
4月24日(日)	9:00	検診・計量(出場選手のみ)	熊本県立熊本農業高等学校 ミーティングルーム
	10:30	審判ミーティング	同校ボクシング場
	11:00	競技開始	同校ボクシング場
	競技終了後	閉会式(諸連絡含む)	同校ボクシング場

9 競技規則 (一社)日本ボクシング連盟競技規則を適用する。

10 階級 ピン級からミドル級までの8階級

### 11 競技方法

(1)個人戦とし、各階級をA、Bパートに分けて実施する。なお、各パートの出場数は1校2名以内とする。

【パート区分】

Aパート：熊本県代表選手としての技術を持つ者  
Bパート：試合経験が浅い者

(2)3ラウンド(1ラウンド2分)

(3)トーナメント方式で行い優勝、準優勝、3位(2名)を決定する。  
3位及び4位決定戦は行わない。

## 1.2 表彰

Aパートの1位と2位、Bパートの1位と2位を表彰する。

## 1.3 諸会議

会議名	日時	会場
高体連専門委員会	4月14日(木) 13:00	熊本県立熊本農業高等学校 ミーティングルーム
第1回監督会議 ①スポーツエントリチェック ②組合せ抽選	4月14日(木) 15:00	熊本県立熊本農業高等学校 ミーティングルーム
第2回監督会議 インテグリティ研修	4月16日(土) 10:00	熊本県立熊本農業高等学校 ミーティングルーム

## 1.4 参加申込

### (1) 申込書類

ア 大会参加申込書 Aパート

イ 大会参加申込書 Bパート

### (2) 申込方法

ア 参加申込書は、熊本県高等学校体育連盟ホームページからダウンロードし、所定の様式にて作成すること。 <熊本県高等学校体育連盟HP <http://www.kumamoto-kotairen.jp/>>

イ 参加申込書(職印押印<朱印>の正式な参加申込書)を下記の(3)の申込先へ郵便もしくは持参にて申し込むこと。

### (3) 申込先

〒862-0953 熊本県熊本市中央区上京塚町5番1号  
熊本県立熊本工業高等学校 山村 哲也 宛  
TEL:096-383-2105 FAX:096-385-4482

### (4) 申込期限

参加申込書(職印押印<朱印>の正式な参加申込書) : 令和3年4月13日(水) 必着

## 1.5 参加料

(1) 加盟校 500円×エントリー人数

(2) 非加盟校 1000円×エントリー人数

(3) 納入方法 第1回監督会議時に支払い【4月14日(木)】

## 1.6 参加資格

(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。

(2) 選手は、本連盟参加校の生徒で、当該競技要項により参加の資格を得たもの。

(3) 年齢は、平成15年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

(4) 転校・転籍後6ヶ月未満の生徒の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準じる)ただし一家転住等の止むを得ない事由による場合は、高体連会長の許可があれば、この限りではない。

(5) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。

(6) その他の事項については、全国高等学校体育連盟規程、九州高等学校体育連盟規程の参加資格に準ずる。

(7) 2022年日本ボクシング連盟に登録済の者であること。

### (8) 参加資格の特例

ア 上記(1)に定める生徒以外で(2)~(6)の大会参加資格を満たし、かつ県高体連が承認した生徒を「大会参加資格の別途に定める規程」に従い、大会参加を認める。

イ 学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

ウ 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、3学年までの年齢、満19歳未満の者に限る。(同一学年の参加は同一競技1回限り)

## 1.7 引率・監督

- (1) 引率責任者は当該校の教員とする。
- (2) 監督・コーチ等は学校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険（障害、賠償責任保険等）に必ず加入することを条件となる。

## 1.8 個人情報の取り扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては、『熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針』に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得た者として対応する。

- (1) 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い
  - ア 大会プログラムへ掲載する。
  - イ 競技場内でのアナウンス等による照会・コールすることがある。
  - ウ 競技場内外の掲示板等に掲示されることがある。
- (2) 競技結果（記録）等の取扱い
  - ア 熊本県高等学校体育連盟ホームページで公開することがある。
  - イ 大会報告書、熊本県高等学校体育連盟年報、熊本県高等学校体育連盟記念誌へ掲載することがある。
  - ウ 報道機関等の取材により、新聞等のメディアで公開されることがある。

## 1.9 その他

- (1) 2022年の日連登録が済んでいない者については、3月24日（木）までに手続きを終えること。（登録費の振込みも同様）なお、新1年生の登録に関しては、監督会議当日までに申込手続きを済ませておくこと。

開新高等学校ボクシング部          深水 泰博 気付  
申込みデータ送付アドレス    fukamizu@kaishin.ed.jp  
登録費振込先    銀行名：肥後銀行          支店名：味噌天神支店  
口座種目：普通          口座番号：1553197          口座名義人：フカミズ ヤスヒロ

- (2) 選手手帳による健康診断等の結果記録の記載および各種証明について

ア「初回項目」・・・競技開始時に最低1回は行う。

CTスキャン（またはMRI）の実施済みの証明書で頭蓋内病変及び、ボクシング競技に差し支えのあるクモ膜のう胞のない証明を受け、診断結果を選手手帳に記入、または、添付すること。小学生・中学生で実施済の者は、頭蓋内病変及び、ボクシング競技に差し支えのあるクモ膜のう胞のない証明を受けてある診断結果を選手手帳に記入、または、添付すること。

イ「節目項目」・・・高校入学後、最低1回は行う。

胸部レントゲンと心電図の診断の結果を選手手帳に記入または添付すること。

ウ「年次項目」・・・毎年度、今大会出場までに行うこと。（当該年度の4月1日以降の受診）血液、尿、血圧、脈拍、体温、胸腹部所見、視力、聴力、瞳孔、対光反射、腱反射の診断の結果を選手手帳に記入または添付すること。

### 【年度末及び新年度に伴う移行措置】

新年度における業務負担を考慮し、2・3年生については、令和4年4月末日までの大会参加に限り、前年度の「年次項目」での参加を許可する。ただし、新入生（新1年生）については令和4年4月1日以降の受診結果を記載しなければならない。

(3) スポーツエントリーチェックについて

全ての日本連盟公認競技会においてチームの監督とコーチは、参加競技者の下記記載①～⑥を持参してスポーツエントリーチェックに参加しなければならない。なお、選手の同席は必要としないものとする。

ア 実施日 令和4年4月14日(木) 15:00～ ※第1回監督会議内で実施

イ 持参物(確認項目) ※所定の様式は全て参加申込書 Excel データ内に有り。

① 選手手帳

② 健康申告書【全国统一様式】

③ 試合出場における健康の記録【熊本県統一様式】

④ 令和4年度肖像権の使用許可書

⑤ ユニホーム(赤・青1組)

⑥ 出場資格証明書(1年生のみ)

※①～④は出場選手全員の提出。⑤は1組のみ提出。⑥は該当者のみの提出。

(4) セカンドについて

ア セカンド資格の有取得者であること。

イ チーフセカンドは日本ボクシング連盟公認のC級セカンド資格以上を有する者であること。また、セカンドを行う者(指導者)は、県連が大会時に実施するインテグリティ研修に必ず参加しなければならない。セカンド手帳を提出し、実績の証明を受けることとする。

ウ チーフセカンドが他校のセカンドを行う場合は、その当該選手の指導者及び選手本人と十分なコミュニケーションを取り、安全面管理に十分注意をすること。

エ サブセカンドは今年度日本連盟登録者であること。

1.9 新型コロナウイルス感染対策

(1) 開会式・閉会式は縮小して実施し、選手同士の間隔を十分に確保して実施する

(2) 大会参加者(競技者以外の選手・役員・補助員)は、原則マスクを着用することとする。

(3) 各学校の顧問は、別紙健康管理カードを活用して朝の体温と体調を記入させるなど、選手の健康管理に十分留意すること。

(4) エントリーチェック及び試合当日の検診について、特に体温が37.5℃以上の場合は再検査をせず失格とし、速やかに帰宅する。(健康申告書等の記録において、ドクター判断にて失格とする場合も有り得る)

(5) 競技の観戦については、大会前の感染対策ガイドラインに沿い、第1回監督会議にて判断する。  
(無観客開催となる場合も有り得る。)

(6) 競技者のアップはシャドーやミット打ち等のみとする。

(7) 人と人との適切な距離を保ち、手洗いうがいを適切に行い、咳エチケットに努める。

(8) セカンドは2名以内とし、それぞれ使い捨ての手袋の着用をする。

(9) 競技中のインターバルは、うがいのみとし、セカンドと競技者の距離をとること。

(10) 競技終了後は、使用したヘッドギア・グローブの消毒等をグロービング役員が行う。

(11) 上記(1)～(10)の感染対策を基本とするが、熊本県高体連の示す新型コロナウイルス感染対策ガイドラインに沿って変更を加える場合も有り得る。